

リスクコミュニケーションのモデル形成事業3大学合同シンポジウム
 ～地域の課題解決のためのリスクコミュニケーションの実践～

9:30開場／10:00開会			
第1部：各校の成果と課題の紹介			
10:05	10:40	横浜国立大学 「化学物質に関わるリスクコミュニケーション」	◎「地域課題解決のためのリスクコミュニケーション」を念頭に、各大学が検討してきたカリキュラムによる成果と課題を紹介する。 ・参加者は各校に対し「質問」や「意見」を書き出す（第3部で使用）
10:40	11:15	北海道大学 「食と農のリスクコミュニケーション」	
11:15	11:40	福島県立医大 「災害に関連するリスクコミュニケーション」	
11:45～12:45昼食（各自持参）			
第2部：福島県立医科大学モデルの体験			
12:45	14:25	避難所設営演習	
14:25～14:40休憩			
第3部：ワークショップ「我々の考えるリスクコミュニケーションモデルの将来像～妥当性と限界」			
14:40	14:55	導入	
【テーブルセッション】			
14:55	15:20	第1ラウンド	◎「地域課題解決のためのリスコミ」を念頭に、各大学が検討してきたカリキュラムの妥当性と限界について議論する。 ・各大学1つずつ、全部で3つの島をつくる25分毎に切り替えのタイミングを設け、合計3ラウンドの議論を行う ・ラウンド毎にテーブルを移動してもよく、同じテーブルに居続けても良い ・各ラウンド最初の10分は、第1部「紙」をもとに参加者が話し合い、質問事項を決め、模造紙に書き出す。続く15分では、語り手に質問をぶつけ、議論を行う。
15:20	15:45	第2ラウンド	
15:45	16:10	第3ラウンド	
16:10～16:20休憩			
【全体セッション（共有）】			
16:20	17:25	全体セッション	・各テーブルの報告と共有 ・会場からのコメント ・3校からの応答
17:30閉会			